

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画書に基づいた支援を記録し、毎月のモニタリングに反映させているが、本人や家族のニーズの聞き取りが不足している。	本人・家族と一緒に介護計画書を立案し、本人らしい生活を送って頂く。	介護内容の見直しの際に、家族連絡を行い対応変更についての電話連絡と計画書の見直しは行っているが、変更に必要なカンファレンス等に家族の参加を促していない為、今後は参加して頂けるように努める。	6ヶ月
2	49	個別支援、ニーズに対しての外出は実施出来ているが、馴染みの場所や地域への外出があまり出来ていない。	馴染みの場所への外出	喫茶店やスーパーなど施設から近い場所に行くのではなく、利用者個々の馴染みのある場所に外出が出来るように本人・家族からの聞き取りを踏まえアセスメントの見直しを行う。	6ヶ月
3	33	重度化に共なう、喀痰吸引の必要性が望まれているが、対応が出来ていない。	喀痰吸引研修の参加	中期計画で喀痰吸引研修を受講し、受け入れが出来るように職員の体制を整える。	36ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。